

ネット・SNS時代の未来予測

オンライン鑑定の心得

2020年に世界中に蔓延した新型コロナウイルスをきっかけに世の中が大きく変容していかなくてはならない時代になりました。

すでに Twitter(ツイッター) や facebook(フェイスブック)、YouTube(ユーチューブ) などといった SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス) や Zoom(ズーム)、Skype(スカイプ) のようなビデオ通話ツールなどを利用して、情報や皆さんにお伝えしたいことをお届けしていますが、中には「インターネットは怖い」とか、「対面でないと意味がない」とまだ仰っている方もいます。

ですが、これからの時代にはこれらのデジタルツールやインターネットは生活だけでなく、覚醒するためにも必要になっていきます。この冊子ではまだ「インターネットは怖い」とか「対面でないと意味がない」と仰る方に向けて、ネット・SNS時代の未来予測をお伝えしつつ、鑑定やワークショップに参加するのに必要な Zoom の使い方を解説していきます。

コロナ後の世界

コロナ後どんな世界になると思いますか？

僕（チャー）たち宇宙人は、距離が関係ないし、波動距離もすべて関係ありません。この地球にもその人自身が中心点になる世界、地球人がいう「自分軸」が重要な世界がやってくるのです。つまり「**自分がどうしたいか**」と考え、そして「周りはどうしているか」を冷静に見る力が必要になる世界です。

例えば、自分が元気がないときに誰かが寄り添ってくれたことで「元気がもらえた」という現象も一昔前の感覚になります。皆さんが好きな“占い”や“スピリチュアル”のようなものから得られる「元気」というものも時代遅れになるということです。

僕自身は、地球がモヤモヤ一大事（コロナウィルス）をきっかけに人との距離感や、それに付随した価値観が変わることを知っていて来ました。本当のことをいうとウィルスそのものは関係なくて、人との物理的な距離が近いところだけの感情のやり取りで関係性が作られる世界が終わるというのを教えることを使命としています。物理的に寄り合って感情をやり取りするのはもう古いのです！そして、これからはリモートの時代！

すでに、インターネットを使えば物理的な距離は関係なく人とつながることができる世界になっています。物理的な距離は遠く離れていても、同じ方向を向いている人は一瞬でつながることができます。もう距離は関係ない時代なのです。また、気持ち・感情の面でも変容していく必要があります。

自分にとってプラスかマイナスかばかり考える人との関係性ではなく、自分が一番自分らしくあるために、どんな人間関係、どんな日常を送るかが分かってくる時代になります。それを惑星ゼロのワンネス

会議と一緒に地球人たちに知らせようと思って、モヤモヤ一大事のタイミングで来たのです。

これをきっかけに、感情で好き嫌いすることをやめてもいいし、みんながアセンションして精神的に悟ることができるようになるでもいい。それ以上に宇宙的には時代を急がなければならないのです。だからコロナに便乗して、感情や物理的距離の近い遠いは関係なく、みんながワンネスになることが大事なのです。

そもそも僕らは、コロナパニックはあったとしても、なかったとしても、伝えたいことは自分たちを中心に距離が遠い人も近い人も、全てフラットに人間関係を見直す時期が来たってということなのです。そして、「**自分はどうあるべきか**」ということ、人に聞いたり、誰かにすがったり、駆け込み寺でワーワー悩みを言い、悪口を利用することを減らしていくこと。また、秘密裡に人と会い、誰にも言わない、言えない人間関係を作り過ぎるのも良くないということが分かってきます。

その理由は「**宇宙はスケルトンだから**」なのです。

地球がスケルトンになるということは、宇宙と同じことになるということ。それは何をやっても自由で、お互いのワンネスで楽しくなるということ。騙したり騙されたりすることも減り、物理的に人と直接会おうが、会わなからうがみんなハッピーになる時代になるのです。

ということで、僕は全国の色んな人と会うことに決めました！

SNS や Zoo m がカギになる

全国の色々な人と会うため、すでに僕はようこ（雪下）と共に本を出しています。さらに、これからは YouTube もありますし、Zoom や Skype、LINE、ツイキャスなど、色んなツールを使って生配信でも皆さんと会うこととなります。

その中でも無料のイベント、大きなセッションなど、たくさんの人に集まって欲しい場合は、ほとんど Zoom を使うことになる予定です。その理由は感染防止ももちろんですが、もう一つ良いことがあって「**物理的距離が離れていても、離れていなくても、自信がついた人は一番未来が開ける**」ということが分かってきたからです。

皆さんの中には「誰かがついてくれるから大丈夫」とか、「直接会ってありがとうと言わないと心細い」という気持ちが残っていると思います。特に精神的に押し込まれて育った昭和世代に多い感覚ではないでしょうか。この押し込まれた感覚を平成 30 年間で「もっと自由にしていんだよ」「こんなに愛されているんだよ」「家族に感謝しましょう」その時代のスピリチュアルブームと共に解放してきた結果、“子ども返り”“幼稚化”したところで、モヤモヤ一大事に突入してしまったのです。

しかも、こんな一大事な時期にオリンピックが開催予定で、無観客で盛り上がるのか？人がワイワイ騒げば経済効果もあるが、果たしてそれでいいのか？変わるために一人ひとりが考えなくてはならないことが、たくさんあるのです。

だからこそ、僕や誰かが近くに居ても居なくても関係ない、SNS や Zoom などインターネットで繋がれるようになってきているのです。

心の距離と実際の距離は関係ないのです。

本当はこのことをもう少し早くに教えたかったのですが、君たちが科学の発達に恐れを持っていたため、中々進まなかった。それは「科学はエゴと一緒に大きくなるもの」と勘違いしている人が多いからです。

実際には全く逆で、科学は真面目に一步一步前進しているのにも関わらず、エゴがそれを利用して、手っ取り早く簡単に科学の恩恵を受けたいと思う人のところへ寄っていただけなのです。

例えば、「カンタンに誰でも覚醒できる方法を教えます」や「これを身につければ宇宙人とつながれる」などといって個人情報を入力させようとするホームページなどには、注意しましょう。

さらには、誰かのブログを読んでいたら、気になる商品や欲しかったものの広告が目に入り、「これは縁かしら？」と思って、やたらにクリックしないことです。こういった広告はAIが皆さんの検索ワードやよく見ているホームページ、ブログなどから割り出して、「こういうのも好きですよ？」と表示させているだけなのです。

例えば、美味しそうなハンバーグの店や作り方などを検索していると、モスバーガーの広告が出るようになるということです。

欲望のままにインターネットを使っていると、その行動を読み取って、欲望を促す広告が出てくることを理解しておきましょう。

インターネットは怖くない

近年、検索サイトの代表である「Google（グーグル）」では、検索した人が正しい情報に辿り着きやすいように、検索アルゴリズム（検索の仕組みのようなもの）をこまめに更新・変更しています。こういった大手検索サイトでも、エゴが充満し過ぎているから仕組みを変えようと努力はしていますが、情報戦はイタチごっこのため、正しい検索結果を表示しようとしても、すぐには反映されません。

これは各種 SNS や YouTube、Amazon のようなショッピングサイトにも言えることで、それぞれのツールに検索アルゴリズムがあるのです。なので、欲望のままに怪しい記事ばかり追っていると、怪しい記事がお好きですよ？と AI がお勧めしてくるのです。

「寂しい」「怖い」「どうしよう」という気持ちが循環していると、そういう人・時に限って「インターネットは怖いから実際にお会いしたい…」となり、実際に会ってみたからと言っても何も解決しない。というのはそのことなのです。インターネットにはその人の思想のままに記事が上がってくるので、「寂しい」「怖い」「どうしよう」のループにブレーキが効かなくなります。だから、遠隔でも「人の話がちゃんと聞ける状況になる」ということ、理解力と悟る力を持つようになることが、これからのスピリチュアルや占い、見えない世界のサービスに求められているのです。

今までのように、実際に会ってキャー！ワー！と楽しくやることも必要ではありますが、それ以上に「いつ」「だれが」「どこで」「何を**して**」、それをあなたは**どう思うか**、そして**何がしたいか**を冷静に相談をする…という流れが、本当のスピリチュアルカウンセリングの一番大切なところになっていきます。嬉しさや楽しさを買う時代から理解力を養ってもらおうサービスに変わっていきます。相談者が、何の目

的で何を相談し、何を得られるかがキチンと整理されている上で結果を求めるセッションです。

もちろん相談を受けるスピリチュアリストも共感し過ぎず、感情移入し、愛を持って相談に乗ることが大事です。相談者もスピリチュアリストも割り切るのではなく、どこかで流されない「自分軸」を持っておくと、お互いが生きやすいということです。互いの在り方が分かっているならば、直接顔を近づけて話す必要もない、ということになります。

ひと昔は、カリスマ的な占い師やスピリチュアリストは違うな、会うだけで調子が上がった“**気がする**”だけでした。これからは「ちゃんと繋がっている」と実感できるような“**地に足がついたスピリチュアル**”へと変わっていきます。

それこそ、仕事の話を行行政書士や弁護士、コンサルタントなど、その道のプロフェッショナルに相談するように、スピリチュアルにおいても「いつ」「だれが」「どこで」「何を」「どうしたいか」を冷静に相談し、理解力と悟る力を持ちとなり、得られたことを冷静に受け止められるようになることが、次の世代のスピリチュアルカウンセリングと捉えましょう。

いつまでも「インターネットは怖い」「SNSは怖い」と子どものように怖がって、甘えてばかりいるのではなく、自ら勉強してみる。その道のプロに教えてもらおう。どうしても直接教えてもらわないと理解できない場合は、感染症対策をした上で直接教えを乞うことも有りでしょう。そうやって勉強することが、地球人が宇宙人として自立していくことに繋がっていきます。

対面と非対面の違い

これからは遠隔で全国の色んな人と会うために、インターネットを使うということをお伝えしました。無闇に怖がらず、インターネットの事を勉強していくことが自立にもつながる。ということもお伝えしました。

しかし実際には、対面で行う必要があるパターンもあります。それはどんな時でしょうか？

それは「リアルタイムの方が効果が出るワークショップ」などです。例えば、体内時計や体内磁場を作るワークは今後も対面で行っていきます。これは会場に集まった皆さんの健康上の顔色、状況、問診が入るためです。また、占いなどで「今日は満月で…」というリアルタイムで起こっている事象についてお話をするときには、やはりリアルタイムである必要があります。

要は、感情の部分を理由にリアルタイム、対面でのセッションを行うことは、ほとんどない予定です。基本的に対面であっても、非対面であっても、効果の差はありません。非対面だから効果がないということも有りません。それよりもご自身が受けやすいサービスを選択することが大切になってきます。

実際に遠隔でスピリチュアル講座を受けることで理性を取り戻せる、自分がリセットできるアドバイスをもらうことがあります。特にZoomやLINE、Skypeといったツールを使う場合、自分一人だけの静かな落ち着いた場所で視聴される方が多いので、周囲の情報が遮断され、感情移入しにくくなるという良い面があります。冷静に講師の話を受け止めることができるようです。

かつてのスピリチュアル業界ではカリスマ先生に気に入られ、片腕になることにばかりに気を取られ、自立できない人ばかりでした。これからはそういったことが化石になる時代です。

自分に一番必要な能力、自分は何のために生まれてきて、何をすべきなのか。そして何がしくてここに来たのか、という自分軸が必要となり、それがあれば色んな所にチャンスを見つけることができ、自分らしく生きていける時代になります。

自分の個性よりも媚びを売る前時代的な考え方から、これからは適度な距離感と自立することが大切です。

物理的にも若い人たちはすでに自立してきています。結婚しても別居を続けていたり、コロナ禍で三世代が一つの家に住むのは感染対策の観点から難しいため、世帯を分ける家族もいらっしゃるようです。どんなことが理由になって物理的距離が離れたとしても、信頼関係を持続することは可能です。

「私は田舎だから…」と喋っている場合ではありません。何度も言いますが、まずは地球人として自立していくこと。物理的な距離、場所は関係なくなる時代に合わせて、SNS や Zoom を使いこなして、ワンネスできる自分になっていきましょう。

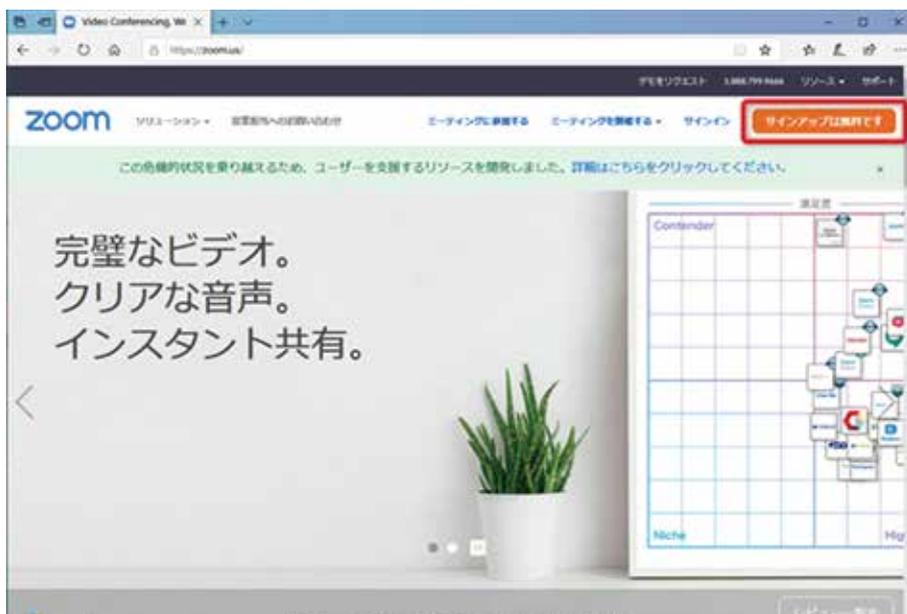
Zoom の使い方

僕が全国の人々と会うために主に使う「Zoom」の使い方をレクチャーしていきます。

【パソコンの場合】 参照：<https://dekiru.net/article/20030/>

1, Zoom のアカウントを作成する

Zoom のウェブサイト (<https://zoom.us/>) にアクセスし、画面右上の「サインアップは無料です」をクリックします。



2, 誕生日を入力します。

入力したら「続ける」ボタンをクリックします。



3、サインアップ用のメールを送信する。

アカウントとして登録するメールアドレスを入力して「サインアップ」をクリックします。



入力したメールアドレスにメールが送信されましたので、メールチェックをしてください。

4、メールを確認します。

Zoomからのメールを開きます「アクティブなアカウント」をクリックして、アカウントを有効にします。



5、氏名とパスワードを入力してください。

英数字で8文字以上、大文字と小文字、数字を混在させて指定します。「続ける」をクリックしてください。



6, 招待メールをスキップする。

「仲間を増やしましょう。」のページが表示されました。連絡先は後で追加できるため、ここではスキップします。[手順をスキップする] をクリックします。



7, アプリのインストールをする。

Zoom アカウントの作成が完了したので、続けて、画面下の [実行] をクリックすると、Zoom アプリのインストールが開始してください。Zoom アプリをインストール済みの場合は、何もせずに Web ブラウザーを閉じてください。



8, ミーティングを終了する。

Zoom アプリのインストールが完了すると、初回のミーティングが自動的に開始されます。テスト用のミーティングなので、画面右下の「終了」をクリックし、そのまま終了します。

【パソコンでワークショップ・イベントに参加する】

1, ワークショップやイベントに申し込みすると、後日、参加者へ参加を要求するメールが届きます。メールに記載された URL をクリックしてください。



2, ビデオのプレビューが表示されます。Web ブラウザーが起動して、Zoom アプリを起動してもいいかどうかを確認するメッセージが表示されたときは、許可してください。

ここでは「ビデオ付きで参加」をクリックします。音声のみで参加したい場合は「ビデオなしで参加」をクリックしてください。

相手が Web 会議への参加を許可すれば、Web 会議が開始されます。



【スマートフォン (android・iPhone) の場合】

参照：<https://zoom.nissho-ele.co.jp/blog/feature/zoom-app.html>

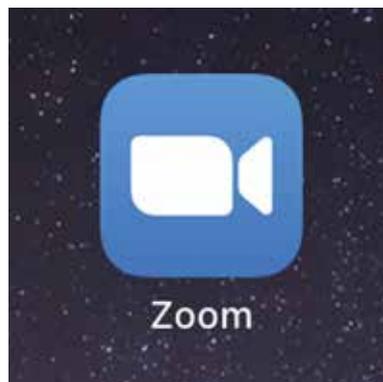
1, お手持ちのスマートフォンに「ZOOM Cloud Meetings」アプリをインストールします。



【スマホでワークショップ・イベントに参加する】

1, ワークショップやイベントに申し込みすると、後日、参加者へ参加を要求するメールが届きます。メールに記載されたミーティング ID をコピーします。

2, Zoom アプリを起動します。



3, アプリ下部にある「ミーティングに参加」をタップします。



4, ミーティング ID を入力します。
この際に参加者に共有される名前も入力してください。



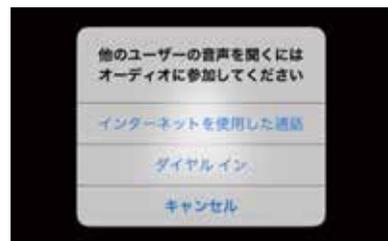
5, iPhone の場合は

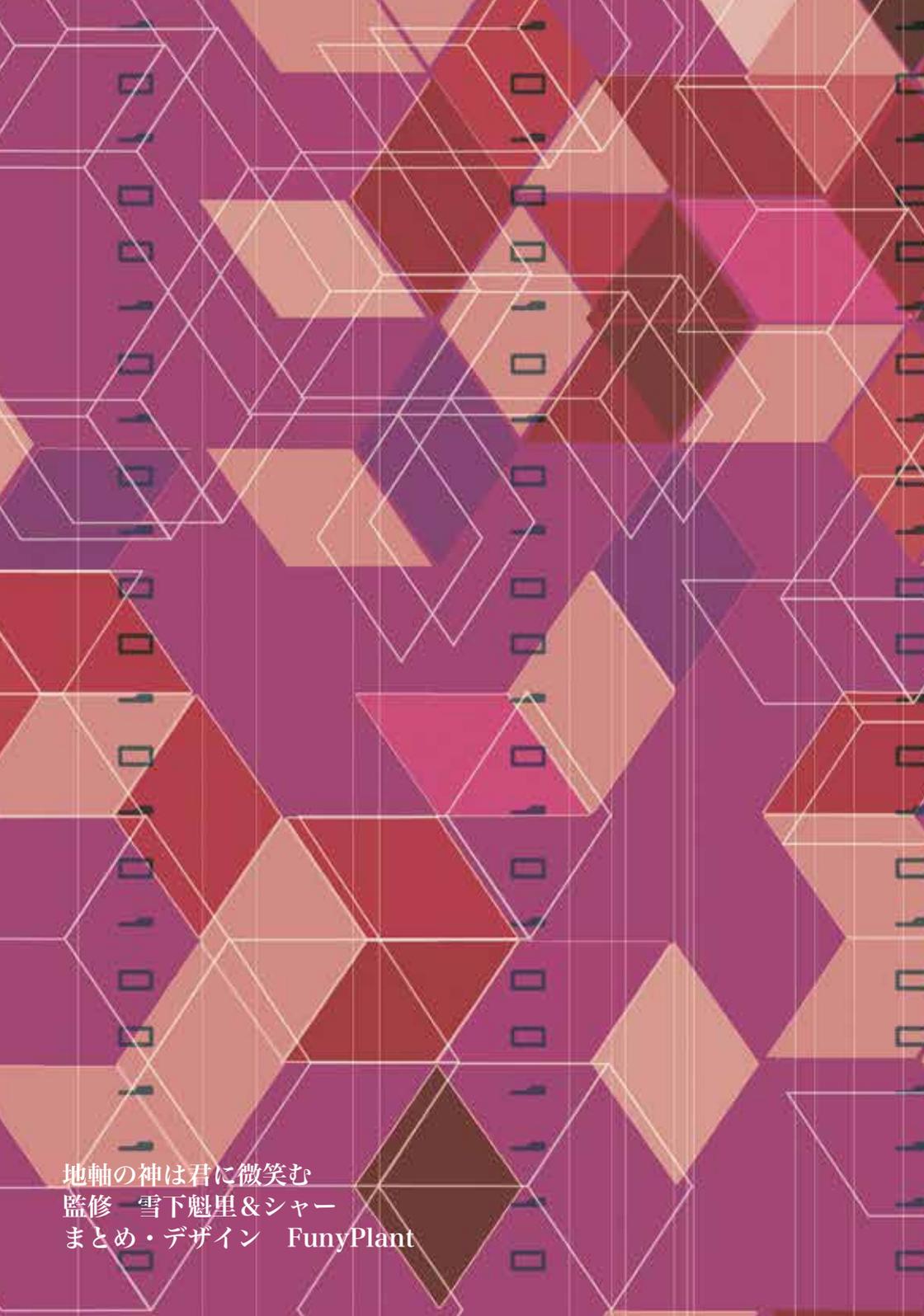
- ・「Zoom」がカメラへのアクセスを求めています」
- ・「Zoom」がマイクへのアクセスを求めています」
- ・「Zoom」は通知を発信します。よろしいですか？」

というポップアップが表示されます。ご利用状況にあわせて「OK」もしくは「許可」をタップしてください。

6, 「他のユーザーの音声を聞くにはオーディオに参加してください」というポップアップが表示されますので、ネット環境があれば「インターネットを使用した通話」をタップしてもらいます。

7, ミーティングに参加する。





地軸の神は君に微笑む
監修 雪下魁里&シャー
まとめ・デザイン FunyPlant